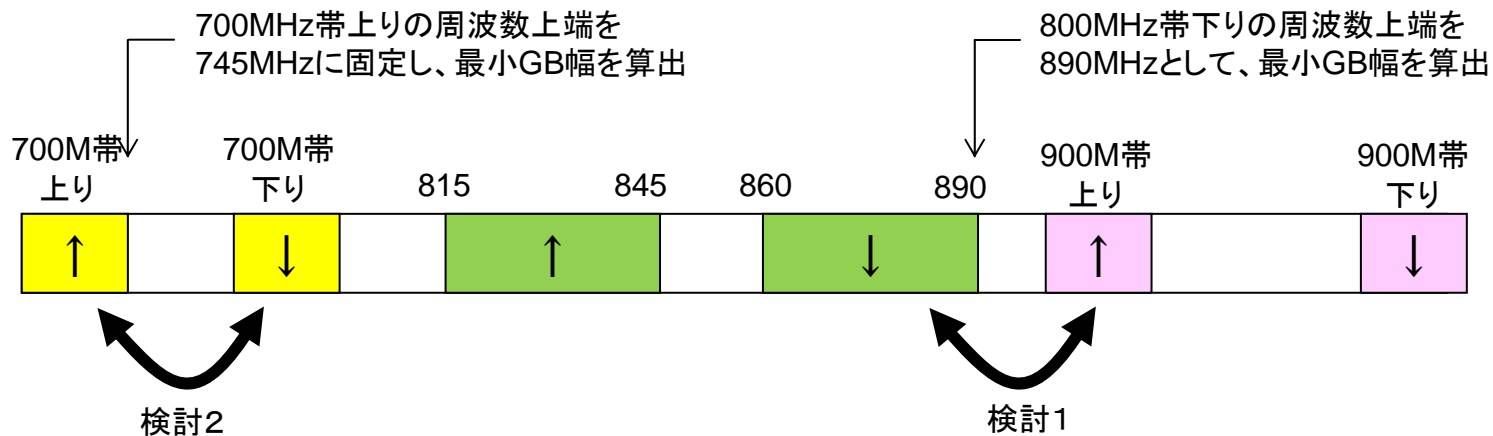


携帯電話同士の干渉検討について

2010年9月15日
(株)NTTドコモ

作業効率化に向けた検討対象パターンの絞込みについて

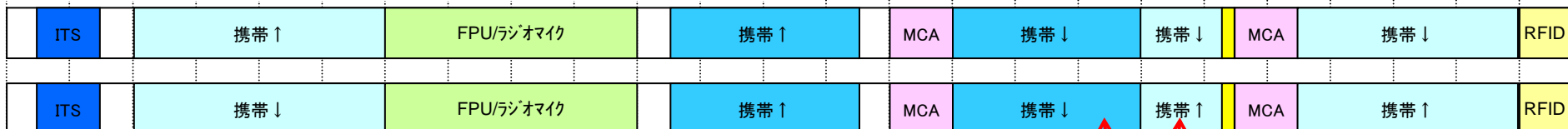
- ◆ 前回(9月2日)委員会において、基本的な検討事項として、隣接システムとの最小ガードバンド幅と、そのときの共用条件を求めること、検討が重複するものは、割愛して検討を効率化することが承認された。
- ◆ 今後の検討を効率化するため、携帯電話同士の干渉検討について検討すべき対象パターンの絞込みについて検討した。
- ◆ 情通審資料81-41-3(2010年9月2日)に示される干渉検討パターンのうち、携帯電話システム間で検討が必要な組み合わせは、次ページに示す9通りある。
- ◆ しかし、次頁に示すように、これらの検討パターンは、異なるバンドプラン間の共用検討と単一バンドプランでの共用検討の2通りに集約できるため、今後の検討対象は以下の2パターンで進めていくこととしたい。



検討が必要な割り当てパターンについて

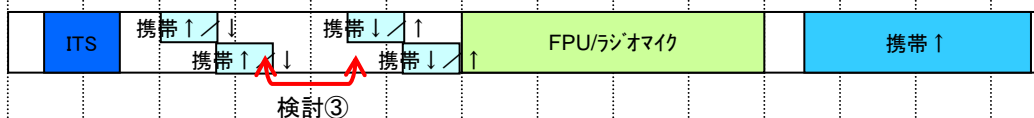
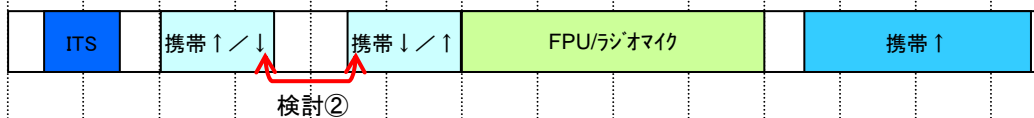
720 730 740 750 760 770 780 790 800 810 820 830 840 850 860 870 880 890 900 910 920 930 940 950

1 700/900MHz帯ペア案 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討①)

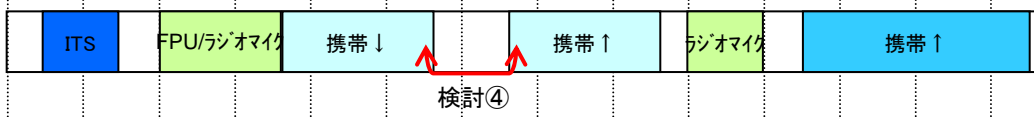


2 700MHz帯再編案

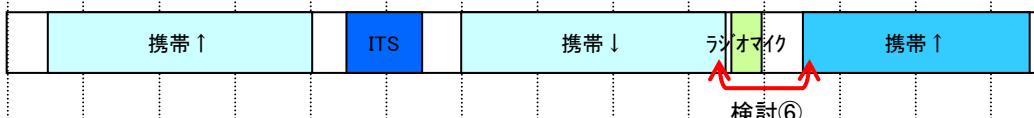
(1) 案700-1 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討②、③)



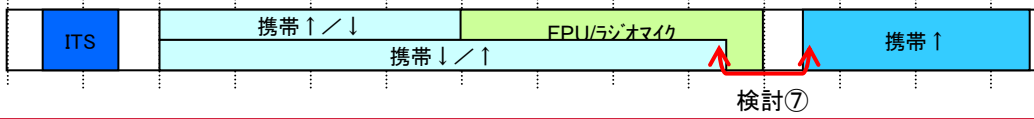
(2) 案700-2 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討④、⑤)



(3) 案700-3 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討⑥)



(4) 案700-4 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討⑦)



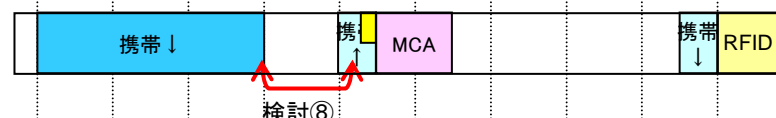
検討②、④は、同一バンドプラン間の共用検討であり、どちらかを検討すれば他の組み合わせにも結果を流用可能

検討①、③、⑤、⑥～⑨は、異なるバンドプラン間の共用検討であり、どれか1つを検討すれば他の組み合わせにも結果を流用可能

⇒ 検討対象パターンは、上記の2通りに集約可能

3 900MHz帯再編案

(1) 案900-1 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討⑧)



(2) 案900-2 ⇒ 携帯電話同士の検討が必要なパターン(検討⑨)

